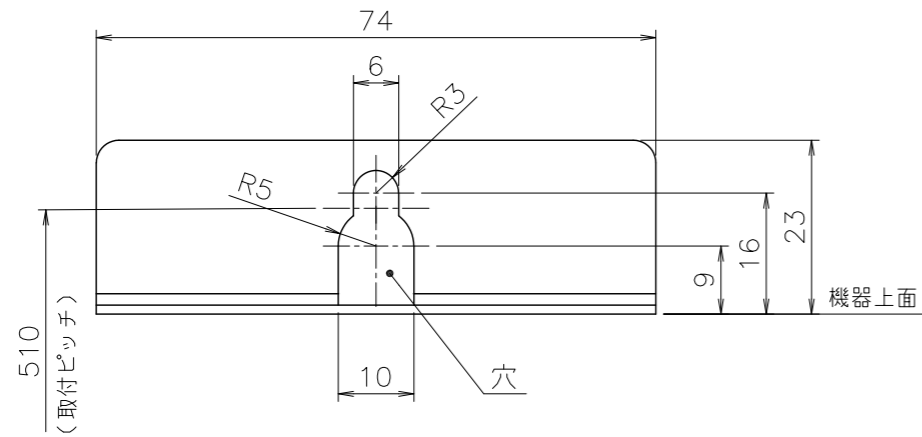
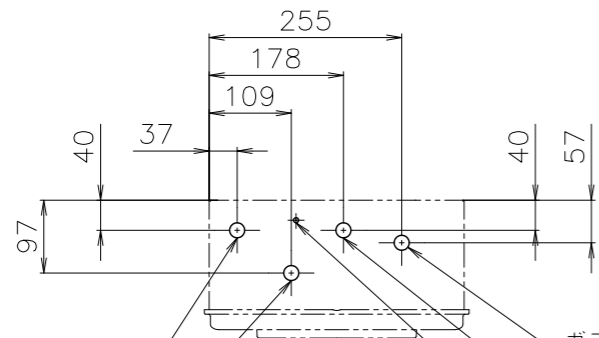


■A部詳細 (S=1/1)



(機器上方よりの透視図)

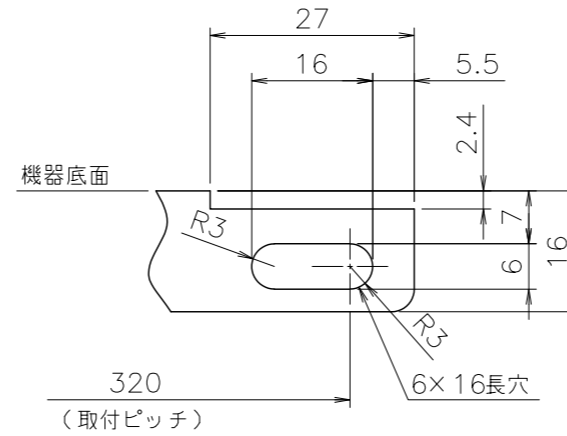


■底板よりの各継手高さ (mm)

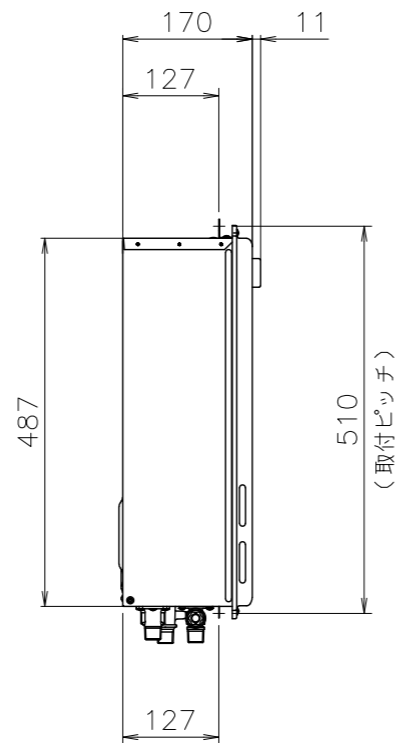
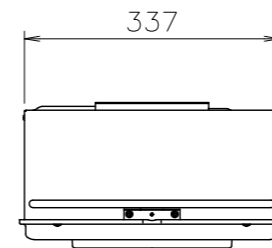
ガス	49
給水	48
給湯	44

給湯接続口 R1/2  
給水接続口 R1/2  
ガス接続口 R1/2 (TU接続可)  
電線管接続口 C31  
アース接続ネジ

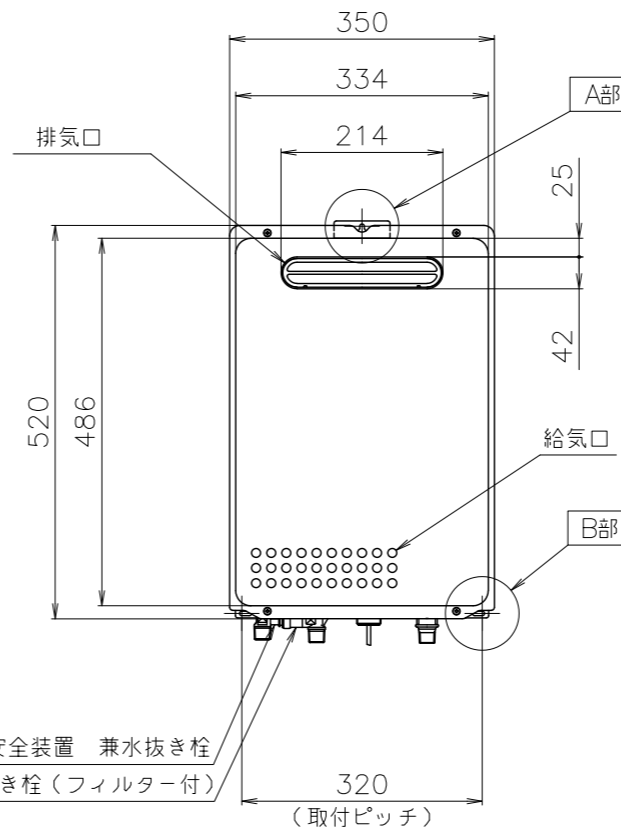
■B部詳細 (S=1/1)



320 (取付ピッチ)



過圧防止安全装置 兼水抜き栓  
水抜き栓 (フィルター付)



■仕様表

項目	仕様	
製品名	GQ-2037WS-KBBL	
型式	GQ-2037WS KB	
型式適用ガス種	12A, 13A・LPG	
設置の方式	屋外設置形 (壁組込み設置形)	
給排気方式	強制排気式 (押し込み)	
火方式	電子イグナイタによるダイレクト点火	
使用水圧	98.1~981kPa (1.0~10.0kgf/cm <sup>2</sup> )	
最低作動流量・水圧	2.7L/min・9.81kPa (0.1kgf/cm <sup>2</sup> )	
外形寸法	高さ520mm×幅350mm×奥行170mm	
質量 (本体)	15kg (満水時: 16kg)	
接続口径	給水・給湯 R1/2 (15A) ガス R1/2 (15A)	
電気関係	電源	AC100V (50/60Hz)
	消費電力	12A, 13A: 37W, LPG: 37W, 凍結予防ヒータ: 125 W
	待機時消費電力	3.0W
	電源コード長さ	なし (現場手配)
材質	本体外装	亜鉛メッキ鋼板・粉体塗装
	排気口	ステンレス
	熱交換器	銅板・銅管
本体外装色	GQホワイト (近似色: マンセルNo.9.3YR8.4/1.0)	
エネルギー消費効率	(モード) 81.6%	
騒音値 (最大時: Aレンジ)	50dB以下 (給湯: 無響音室での測定値)	
排気温度	260°C以下	
安全装置	立消え安全装置 (フレームロッド)、過熱防止装置 (温度ヒューズ) 残火安全装置 (バイメタルスイッチ)、過圧防止安全装置 (スプリング式) 凍結予防装置 (水抜き栓・電気ヒータ)、漏電安全装置 誘導雷保護装置 (ZNR)	
ソーラ接続	不可 (本体操作時及びオートストップなしリモコン接続時は可ですが、設定温度にならない場合があります。)	
付属部品	取付けネジ類一式	
別売品	<オートストップなしタイプのリモコン> 台所リモコンRC-7606M, 浴室リモコンRC-7606S <オートストップタイプのリモコン> 台所リモコンRC-7607M, 浴室リモコンRC-7607S <共通> リモコンコードM, S, 増設リモコンRC-7001A, RC-7001B 組込取付ボックスKB-10, KB-5A取替セット下, KB-5A取替セット上 配管キットHK-10, GM-1	

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■能力表 (JIS S 2075, JIS S 2109に基づく性能値)

項目	能力最大	能力最小
標準ガス消費量	都市ガス 41.6 kW (35,800 kcal/h)	5.58 kW (4,800 kcal/h)
	LPGガス 41.6 kW (2,98kg/h)	5.58 kW (0.40 kg/h)
出湯量	水温+25°C 20L/min	
	水温+40°C 12.5L/min	
給湯能力	2.5~20号	
湯温調節範囲	37~48, 60, 75°C (14段階)	

※ガス消費量 (都市ガス)、出湯量、給湯能力は、ガス種13Aの値です。

■浴槽への給湯時間

季節	上昇温度	給湯所要時間		
		160L (1人用浴槽)	180L (1.5人用浴槽)	210L (2人用浴槽)
冬	8°C→43°C	約12分	約14分	約16分
春・秋	18°C→43°C	約8分	約9分	約11分
夏	28°C→43°C	約8分	約9分	約11分

※ガス種13Aの値です。ガス種により若干異なります。

給水装置認証登録番号	OW1004
------------	--------

※各特性値及び付属部品、別売品は予告なく変更する事があります。

納入仕様図	製品名	GQ-2037WS-KB BL				
	図名	名称寸法図				
	尺度	1/10	原紙サイズ	A3	図番	WN-05-0080
	作成	2005. 9. 1	調整	E	2023. 4. 7	株式会社ノーリツ

注記 ※生産ガス種は、都市ガス12A, 13A・LPGのみです。ご注意ください。  
※この製品は、低NOx仕様です。  
※この機器は、取付ボックスのⅢ型、Ⅳ型又はⅤ型を使用して設置すること。